ドローン市場の要約

|項目|内容|

- | 市場成長率 | 年間で20%以上の平均成長率、2022年度で3,099億円のペースでの成長 |
- | 市場規模予測 | 2027年にはおよそ8,000億円程度 |
- |市場構造|機体、サービス、周辺サービス|
- |主要分野|農業、点検|
- |法的規制 | 2015年に法的規制や許可が成立 |
- |ドローンの役割|撮影、作業、データ収集|
- |ドローンスクール|法的規制や操縦テクニックの網羅的な学習が推奨|
- |人材ニーズ|無人航空機操縦者技能証明制度の免許取得が必要|
- |海外市場規模予測 | 2025年に約3兆円、商用サービスで点検や検査分野などが伸びる |
- |主要用途|エンタメ、リフォーム、長距離配送、水産業、各種点検、不動産、報道など|
- |事故対策 | 落下や接触などの事故の予防と対処 |
- |法整備 | ビジネス向けの法整備が必要 |

マーケティング分析と提案

- 1.**サービス市場の伸びとして、サービス市場が最も伸びているため、ドローンを用いた新しいサービスの提供や既存サービスの改善に注力すべき。
- 2. **特化した分野への取り組み**: 農業や点検分野が大部分を占めているので、これらの分野に特化したソリューションやパートナーシップを進める。
- 3. **教育の重視**: 法的規制や操縦テクニックの知識が必要なため、ドローンスクールの提供やパートナーシップを考慮する。
- 4.**海外市場の展望**:海外市場も巨大な成長が予測されるため、国際的な展開やパートナーシップを進める。
- 5.**法整備への対応**: ドローンビジネスに関連する法整備が進んでいく中で、常に最新の情報を取得し、ビジネスモデルを合法的に適応させる。
- 6. **セキュリティと安全対策**: ドローンの事故や違法な使用を防ぐための技術やシステムの開発・導入を考慮する。